



同社が製造する自動車用シートの金型

自動車部品の金型メーカー、ユーライ精機(本社名古屋市守山区西城、水野一路社長)は2年後をめどにタイに工場進出する。海外に出るのは初めてで、現地の日系自動車部品メーカーに金型を供給する。国内市場の縮小が進む中、日系企業の事業拡大が加速するタイで需要を取り込み、持続的な成長につなげる。



水野一路社長

タイのタイ工場(バンコク郊外)の敷地に工場を建てる。現地に進出する日系自動車部品メーカー向けにシートやドア用金型を生産し、金型の予備部品の製造をユーライテクニカに委託する。日本国内で対応している日系企業のタイ工場向けメ

グループ会社で自動車向けパイプベンダー金型の設計・製造を手掛けるユーライテクニカ(本社日進市)

自動車部品の金型メーカー、ユーライ精機(本社名古屋市守山区西城、水野一路社長)は2年後をめどにタイに工場進出する。海外に出るのは初めてで、現地の日系自動車部品メーカーに金型を供給する。国内市場の縮小が進む中、日系企業の事業拡大が加速するタイで需要を取り込み、持続的な成長につなげる。

(倉科信吾)

のタイ工場(バンコク郊外)の敷地に工場を建てる。現地に進出する日系自動車部品メーカー向けにシートやドア用金型を生産し、金型の予備部品の製造をユーライテクニカに委託する。日本国内で対応している日系企業のタイ工場向けメ

グループ会社で自動車向けパイプベンダー金型の設計・製造を手掛けるユーライテクニカ(本社日進市)

のタイ工場(バンコク郊外)の敷地に工場を建てる。現地に進出する日系自動車部品メーカー向けにシートやドア用金型を生産し、金型の予備部品の製造をユーライテクニカに委託する。日本国内で対応している日系企業のタイ工場向けメ

ユーライ精機

日系メーカーへ金型供給

タイに工場進出

れる展示会に出演することも検討する。技術力と工場進出をアピールしてシートやドア用以外の需要を掘り起こす考え。一方、「日本では高附加值品の生産に特化する」(水野社長)方針。多品種少量生産の体制を構築して特殊車両向けのシートやドア用金型製造を強化するほか、業務を拡大を狙う計画だ。

同社は1969年に創業。2016年8月期の売上高は約2億9千万円。従業員は17人。

計画だ。

工場の規模や生産能力など詳細は現在詰めている。金型材料の現地調達方法などについてジェトロを通じて情報収集にあたっている。タイでの事業拡大を目指し、11月に現地で開催さ

べて現地対応に切り替える